



KUMAMOTO GREEN The Weekly Bulletin Rotary-Club

2015-
2016年度
テーマ

- 国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」
- 地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」



R.I.会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年6月13日】

第1219回

2015-2016年度 第39回

【例 会】

- | | |
|-----------------------|--|
| <u>1. 開会・点鐘 18:30</u> |  |
| <u>2. 食事と交歓</u> | |

「奉仕の理想」（ロータリーソング）

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

信仰を得る。これを宗教学では、回心と説明しています。これは創唱宗教の特質で、自然宗教にはない点です。自然宗教は年中行事のくり返しの中で、いつのまにか、その土地や部落の神々を奉って、その行事に参加することで、特別の決心は必要ではありません。それに対して創唱宗教は、その教えをよりどころとするかどうかには決心が必要である、回心は必然的なものです。先週話しました因幡の源左は18才で父を失い、30才にこの回心を体験して確固とした宗教的信仰を手にしました。彼は夏の朝早く、いつものように牛を追って草刈りに出かけ、草を牛の背に負わせている時「フイッと分からしてもらった」といっています。アミダ仏という普通の生活感覚では、遠い存在で、中世人は親、特に母親のイメージと重ねて理解して

いて、浄土真宗にはこうした伝統は濃厚にありました。「親さま」とはどういうことを手にすることが出来たのでした。

普通信仰を手に入れることは人間の側が神仏に気に入られるように手続きを尽くすこと、それが信仰に入るための第一条件と考えられ易い、源左もそんな常識にしばられて、いつも自分の努力の方ばかりを問題にしていたようです。何事にも良いことをしていればそれと引き替えに仏の慈悲が身につくようになるに違いないと考えていて、それにふさわしい自分のあり方や考え方を懸命に求めたのでした。しかし、そのような方向では仏の深く広い慈悲は理解出来ませんでした。

源左は回心によってどのように変わったでしょうか。彼がそれによって生じた変化をいくつかあげています。（柳宗悦・衣笠一省編「妙好人因幡の源左」語録）その中で「世界中のことが皆本当になった」と述べています。普通には、自分の都合の良いことだけが本当であり、不都合なものはないことにしてしましがちです。また自分に都合の良いことだけが見えていて不都合なことは、現に目の前にあっても見えないことが多いもの。でも源左にとっては、すべてが自分の都合のよしあしに係わらず真実と映る。真実であれば、それに対して、真正面から対応せずにはおれない。すべてが真実だということはすべてを受け入れることが出来るということでもあります。

（阿満利磨「日本人はなぜ無宗教なのか」きくま新書）

卓話
予定

- 6/20 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.、会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/27 「夫婦会」（於：キャッスル 11F「トユールド・シャトー」
- 7/4 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.会計就任挨拶★認証状の引継ぎ
- 7/11 6常任委員長就任挨拶

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぶません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)
米山記念奨学会 よりお知らせ
6月の年度末までに、今年度の寄付金の送金をお願い致します。又、次年度は大分で10名、熊本で8名の米山奨学生の誕生しております。次年度もよろしくお願ひ致します。

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本東RC】

6月28日(火)の例会は、最終例会のため、同日19:00より、ホテルキャッスルにて行います。

<例会取止め>

次の例会は、定款第6条第1節に基づき、取止めます。

【熊本城東RC】 6月27日(月)

【熊本東南RC】 6月29日(水)

【熊本平成RC】 6月29日(水)

慶事 (中島光司 会員)

♪6月誕生日祝♪
松村 郁子 夫人 S34.6.16
石浦佐代子夫人 S42.6.16



大友会長(左)と松村会員



出席報告 (葉 高源 会員)

	会員総数	22名	出席率
6月13日	出席免除会員数	1名	76.19%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	16名	
5月30日	前回の出席会員数	12名	61.90%
	メークアップ数	1名	
	修正出席会員	13名	
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			
6/7 熊本西RC 田中君			

委員会報告

①第4回 ほろ二ガ会のご案内

報告者：河島 一夫 ほろ二ガ会世話人

日時：平成28年6月22日（水）18:30～

場所：「LE BISTRO 遠山」

(手取神社参道 電車通りから入って左側のマンション1F)

会費：ほろ二ガ会員 5,000円

ビジター会員 15,000円

②「第6回親睦ゴルフ会」結果報告

報告者：ゴルフ部キャプテン 山下 佳介会員

*スコア表6ページに掲載

スマイル

(松村 秀逸クラブ管理運営委員(スマイル担当長))

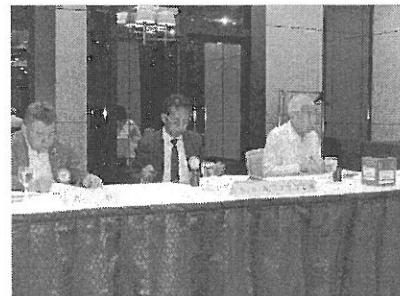
- ●太友 利行 君、荒木 一之 君
- 「今日の協議会、大いに議論して、よりよいクラブ作りとしましょう。」
- ●伊津野良治 君
- 「本年度最後のクラブ協議会にやっと間にあいました。皆様への深い感謝と次年度への心がまえを新たにしております。(オモシロクナイナー)」
- ●山下 佳介 君
- ①「先週のゴルフコンペお疲れ様でした。私が優勝してしまいましたのでお礼のスマイルです。」
- ②「また、私の友人で税理士事務所の田上哲也さんにも参加して頂き、ニアピン、ドラコン、ベスグロと賞金3,000円を全額スマイルして頂きましたので報告しておきます。」

- ●仙波 洋八 君
 - 「あと二回で本年度の例会は終わりとなります。1219回も集まったのかと思うと感無量です。元気で出席してこられたことに感謝します。」
 - ●松村 秀逸 君
 - 「家内の誕生日ありがとうございます。お礼にスマイル致します。」
 - ●河島 一夫 君、葉 高源 君、長野 義文 君、栗山 義則 君、十時義七郎 君
 - 「今日は次年度の計画を審議するクラブ協議会です。皆さん次年度会長、幹事としてよろしくお願い致します。」

3. 例会プログラム

演題 「新年度2回クラブ協議会」

＜新年度第2回クラブ協議会＞ 「次年度委員会活動方針及び実施計画」発表



★会計 河野景治

(1) 本年度活動計画と主要目標

1. 前年に引き続き、CLP に順じたクラブ予算作成補助と、承認された予算を管理する。
 2. クラブ資金とその口座を維持管理する。
 3. 前年に引き続き本クラブ会計のさらなる適正化を図る。
 4. 期間を限定する継続事業についての事業会計の運営。
 5. 奉仕プロジェクト募金の管理

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- CLP に順じた本会計の事業予算については、理事会に承認を得るものとし、奉仕プロジェクトの予算は理事会承認の後、スマイルからの支出を活用する。
 - 特別会計の入出金については、理事会承認事項以外での流用は行わない。
 - クラブ管理運営、クラブ広報、会員増強の予算は会員の会費収入の範囲内にてまかう。
 - スマイルからの支出においては事業計画期間を厳守する。
 - 毎例会にて奉仕プロジェクト委員会が主管する「奉仕プロジェクト募金箱」における募金についてその管理を行い、予算執行については理事会承認をいただくことを基本とする。

★S. A. A. 田中 純司

(1) 本年度活動計画と主要目標

S. A. A の役割として、例会が楽しく秩序正しく運営されるようつねに心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有します。また、能率的な会合の維持につとめ、来訪者に良い印象を与えるようにします。

本年度のクラブテーマ「ロータリーを育て行動しよう」を達成のために助力します。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- ①例会を定刻に開始し、時間配分を考えて、適切な進行にあたる。
 - ②来訪者への充分な気配りを会員に促す。
 - ③出席率向上に向けて、会員への出席を積極的に要請する。

★クラブ管理運営委員会 委員長 仙波 洋八

(1) 本年度活動計画と主要目標

会員増強委員会の活動支援を怠頭に於いて、あらゆる施策を講じる。「入会してみたいなあ」と思ってもらえるクラブを作る。“転石苔むさず”の意を解し、奉仕活動を自らの手足を使って行う。会員の知能を結集しよう。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

<プログラム担当> (担当長) 河野 景治

R I 会長の年度テーマ、地区ガバナーの地区テーマ、クラブ会長のクラブを反映しながら、年間プログラムを立案・作成し、クラブ例会をより有意義なものにめざします。

プログラムの大きなファクターである「例会卓話」につきましては、広くクラブ会員から聞きたい卓話、聞かせたい卓話を随時募集してまいりますとともに、予算的、人員的な問題もありますので、「ロータリー卓話バンク」でのロータリアンの卓話等も活用していきたいと存じます。

また、年間の例会プログラムを活用した親睦行事等につきましても、親睦担当会員との連携の下、前年同様の各種行事を例会プログラムを活用して開催したいと存じます。

「毎月の誕生プレゼント行事」、「観月会」、「年忘れ家族会」、「観桜会」、「ホタル観賞会」、「夫婦会（年祝会）」、「ロータークト合同例会」、「熊本北ロータリークラブ合同例会」他

<親睦担当> (担当長) 山下 佳介

「義務」という言葉をクラブから無くそう。「以心伝心」で通じ合える環境を作る。たった20名程度の仲間じか居ないのだから出来る!!

※主な行事

「誕生会」 每月第一週の例会時 「観月会」 9月中旬～10月初旬（中秋の名月の日頃）

「年忘れ家族会」 12月最終週 「観桜会」 3月末頃（桜満開の日）

「蛍鑑賞会」 5月下旬 「夫婦会（年祝いの会）」 6月最終週

「農業委員会」 収穫祭を季節ごと、種植え、草取り隨時 「親睦旅行＋職場訪問」

「ゴルフ同好会」 年4回～6回（オブザーバーの参加歓迎）

「ほろ二ガ会」 年4回程度（ビジターとしてご家族の参加も歓迎）

<会報担当> (担当長) 長野 義文 (副担当) 栗山 義則

①会員投稿コーナー『グリーン瓦版』を設け、一般情報、特ダネ、提案、催事案内、知識公開など会員交流の場所を作る。

②週報のデザインや色調を変更して気分転換を図る。

<出席担当> (担当長) 本田 悟士・石浦 順一

欠席した場合、メイクアップの徹底を図る。出席を生活の一部に。

<スマイル担当> (担当長) 福島 和見・(副担当) 栗山 義則・本田 悟士

初めて関わらせて頂く役どころで至らぬ所も多いかと思いますが、1年間宜しくお願ひ致します。

前年度は年間スマイル額60万円を目指されていましたが、震災などの影響を受け目標額まで達することが出来ませんでした。熊本県全体が「頑張ろう熊本！」を合言葉に日々復興を目指す中、スマイル委員会も今年度こそは、60万円を達成すべく取り組んで行きたいと思っています。

一人でも多くの方が例会に出席して頂くことがスマイル目標達成には必須ですが、欠席を余儀なくされている方も、まとめての大きなスマイル大歓迎です！皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。

<受付担当> (担当長) 中島三千代

(副担当) 山下 佳介・荒木 一之・福島 和見・石浦 順一

①早く来れる人は、出来るだけ来て、応援する。心掛け。

②タスキを掛ける。

③外部卓話者招聘の場合、紹介者がお待ちする。遅れる場合は受付担当に連絡して接遇する。

*提案（検討事項）「創立30周年準備委員会」を設置

経験から少し早めに準備に取りかかった方がいい。記念になるものを残し、クラブの節目としたい。

★クラブ広報委員会 委員長 田中 純司

(1) 本年度活動計画と主要目標

クラブ広報委員会の役割は、ロータリーに関する情報を一般の人々に伝え、クラブの奉仕活動を広報するための計画を立案、実行することです。効果的な広報を行うことによって、地域社会や世界のニーズに取り組むロータリーの活動を多くの人々に知ってもらうことができます。

クラブ会員の減少で委員会活動も制約されてきています。

今年度は、クラブ内部への広報とクラブ外部への広報を確実に実行することで、会員増強委員会と協力し、会員の勧誘活動を支援したいと思います。

また、「ロータリーの友」への投稿も目標とします。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

今年度も昨年度に引き続き、毎月の「ロータリーの友」の紹介、「ガバナー月信」の紙ベースでの配布を行うこととします。

会員からの要望が多く、電子媒体に不慣れな会員が多いのでしばらく続ける必要があると思います。

外部への広報活動としては、ホームページやフェイスブックの活用もこれまで通り行っています。マンパワー不足ではありますが、メール等を利用しながらホームページの更新を遅滞なく行っていきたいと思います。

★会員増強委員会 委員長 大友 利行

(1) 本年度活動計画と主要目標

種々の機会をとらえて、会員全員で会員増強を考える。

1. 現在会員数 22人

2. 今年度目標 25人（3人増強）

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

1. 基本的にクラブ会員の職業分類の未充填を意識してバランスを考える。

2. クラブ協議会、理事会の際に会員は推薦出来る人を考えておく。

3. 会員はロータリー以外の種々交流の場でも会員増強を頭に入れておく。

4. 8月の会員増強月間までに会員1人1人が1人の会員を推薦するだけでも20名程になるので、候補者を予定していただく。

★奉仕プロジェクト委員会 委員長 山下 佳介

(1) 本年度活動計画と主要目標

今年度も前年に引き続き『いいこと応援プロジェクト』事業を実施。会員からの提案を委員会で協議し、協議会・理事会を経て、実行していきたいと思います。また、職場訪問を検討し、実施していきたいと思います。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

①「いいこと応援プロジェクト事業」として、年間を通じて会員からの要望を受け、検討し、予算枠内での事業化を図っていく。

〈主旨〉：世の為、人の為になると思われる全ての活動に対する支援。

②ホタル保護育成支援・・予算5万円 ホタル鑑賞例会を実施する。

③「暴れん坊ガールズ」（女子野球チーム）活動支援→（仙波会員より提案あり、今後クラブで検討します）

④熊本市立図書館にブックカバー進呈→（仙波会員より提案あり、今後クラブで検討します）

⑤「職場訪問」を計画、実行

★青少年奉仕委員会 委員長 上田 觀一

(1) 本年度活動計画と主要目標

①ロータリアンとの交流（全員1回は出席して下さい。）

②ローターアクトの会員増強に協力する。

③青少年交換のチャンスがあれば参加してみる。

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- ①ロータリアンは積極的に参加して交流を図る。親睦活動（ボウリング大会、食事会、スポーツイベント他）
- ②各企業よりアクトへ新会員を紹介する。
- ③会員関連の中に青少年交換に対応出来る高校生がいるか調査する。

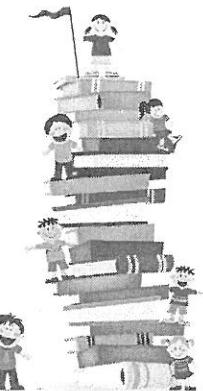
★ロータリー財団委員会 委員長 栗山義則

(1) 本年度活動計画と主要目標

- 1. ロータリー財団を理解すること及び寄付の意義の周知
- 2. ロータリー財団セミナーへの参加
- 3. 米山奨学生支援セミナーへの参加
- 4. ポリオ撲滅の支援
- 5. R財団補助金利用の研究

(2) 目標達成の具体的計画と実施予定日

- 1. 米山奨学生の卓話を実施する
- 2. 11月のロータリー財団月間にスマイル箱にて米山特別寄付を募る
- 3. 100万ドル食事にて財団寄付に少しでも充てる



4. 閉会・点鐘

ゴルフスコア表

第6回 親睦ゴルフ会 スコア

日時 2016年6月8日(水)

熊本空港カントリークラブ 9時04分スタート

名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	順位	新HD
山下 佳介	43	49	92	9	83	優勝	
長野 義文	42	44	86	0	86	2	
田中 純司	59	51	110	23	87	3	
中島 光司	44	49	93	5	88	4	
福島 和見	59	59	118	29	89	5	
上田 觀一	69	59	128	36	92	6	
中島三千代	61	60	121	26	95	7	
白石 正英	56	56	112	-		北RC	
田上 哲也	44	40	84			ビジター	
木下 真秀	51	48	99			ビジター	
中原 悠理	56	60	116			ビジター	

ニアピン		田上 哲也	×3回	
ドラコン		長野 義文		
ドラコン		山下 佳介		

